



一里塚 無所属 田村栄子

久喜市議会議員

討議資料
2021年令和3年1月

第47号

久喜市議会
会派フェニックス

連絡所〒349-1117 久喜市南栗橋 5-11-7 TEL 0480-52-8240 FAX 0480-55-1124
<https://ameblo.jp/tamura-eiko-kuki/> <http://tamura-ek2.matrix.jp/>

田村栄子
久喜市議会議員
総務財政市民常任委員会・
予算決算常任委員会・広報
委員会の各副委員長、ICT
委員、静桜里親の会会長
久喜市放課後子ども教室
(栗橋南小) 実施委員
大阪府豊中市出身 武庫川
女子大学卒業 同大学助手
大妻女子大学講師歴任
南カリフォルニア大学研修

朝夕の寒さが厳しい季節になりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。
新型コロナウイルス感染症は東京、大阪と日々増加しており、久喜市にも第3波が
来ており予断を許さない状況です。お互いにウイズコロナの中、気を付けて生活し
ていきましょう。議会活動報告をお送りいたします。

一歩前進！！ 済生会栗橋病院移転後 新病院 外来・救急機能有り

済生会栗橋病院が移転後跡に、外来診療・救急の医療機関の誘致が強く望まれていました。
このほど、済生会側と秋谷病院とが概ね合意に至り、外来・救急機能を有する新病院として
済生会栗橋病院跡に移転の運びとなりました。令和4年6月1日以降に開設の予定です。

新病院の概要

外来・救急機能を有する病院

「病床のある地域のかかりつけ医」で
あり救急医療も行う。

診療科目

整形外科、外科、内科、消化器内科、
循環器内科、皮膚科、形成外科、
リハビリテーション科 の8科の予定。

病床数

114床（一般病床29床、地域包括ケア病床25床、療養病床60床）

病院として使用する以外の病棟は
リハビリテーション、訪問看護、訪問
診療等の訪問サービス、居宅介護支援
事務所の開始も検討されています。

久喜市は済生会栗橋病院の跡地の医
療継続を目指しており秋谷病院が跡地
での医療を継続するのであれば、
土地の使用について協力する方向で
協議を開始することに決定しました。



久喜市一般会計補正予算（12月18日）可決

ひとり親世帯臨時特別給付金（児童福祉費補助金）5,257万円（国庫補助金）

子ども（18歳未満）に1人目5万円、2人目から3万円が支給されます（12月24日より）。

前回支給された方には12月24日より順次振り込まれる予定です。ひとり親になられた方は市に申請を。

久喜市全体の一般会計予算は、総額727億3,067万円になりました。

水害時安全避難のために道路の整備を

* 道路が冠水したとき、道路と側溝の識別ができなくなり
避難時危険。冠水時でも分かるようにすべきと提案しま
した。市からは、「道路と側溝等の境界に目印になるポ
ストコーン等の設置を検討する」との回答を得ました。

栗橋東中学校隣接の道路補修 年度内

* 栗橋東中西側道路の傷んでいる未舗装道路を安全通学
安全避難のため修理・整備すべき
と提案しました。

市からは、栗橋東中学校の周辺の
道路で未舗装の市道は土地改良区
の構造物が埋設されているので管
理者と対策を協議中で、年度内
には工事完了予定、という回答を得
ました。



感染症拡大対策で引き続き注意を

久喜市の令和2年度11月定例議会が11月24日～12月18日に行われ
ました。市の諸課題解決のため全力で頑張ります。

暮らしと政治を結びます！

ご意見を賜ります。皆様からの貴重な叱責・ご意見を頂き誠にありがとうございます。



PCR検査の普及を望む

新型コロナウイルス感染症が拡大しているなかで、PCR検査の普及が急務と
なっています。この理由の一つは無症状で且つ陽性の人が他の人に
うつす可能性があるということです。そこで無症状感染者を見つける
ためにPCR検査を市が積極的に行う事を提案しました。

市は、現状は医師・保健所の判断で行政検査が受けられるが、自主
受診の場合は自己負担となる、との回答でした。しかし、拡大防止の
ため全市民が行政検査を受けられるようにすることが必要と考えます。

久喜市ごみ処理施設整備方針

プラごみ全量焼却は慎重に検討すべき

久喜市は新たなごみ処理施設の整備方針を示しました。その中で
プラスチックごみは全量回収焼却と廃熱発電としています。しかし
環境省のLCA分析で比較した結果、焼却・廃熱発電の方が、容器包装
リサイクルより実質二酸化炭素排出量は大きいと結論づけています。
したがって市の方針は慎重に検討すべきと思います。なによりも、
後世に環境負荷の影響を蓄積しないためにも3Rのリデュース、リユース、
リサイクルにリフューズ（断る）を加えた4Rを推進すべきです。

感染から身を守るには

三密を避けましょう

密接：接触（握手、ハグなど）避ける

密集：数人以上で近接した集まりを避ける

密閉：換気（扇風機、エアコン使用中でも窓を
開けるなど）

マスクの着用 手の消毒

田村栄子の議会質問

一部抜粋 構成

議会では、毎回皆様の声を代弁して質問しています。市民の元気につながる質問をしていきたいと考えます。「こんなこと聞いて欲しい」という方はお知らせ下さい。



令和2年11議会は11月24日～12月18日に行われました。田村栄子の一般質問(11月30日)と市回答の内容です。

済生会栗橋病院の移転後の跡地に 外来・救急の医療機関の誘致を

問) 済生会栗橋病院が加須市に移転後は、栗橋地区の医療体制が脆弱化する。地域医療の継続のため病院移転後に外来や救急救命機能のある診療所や医院の積極的な誘致を進めて欲しい。その後の同病院との会合での結果を伺う。

答) 病院側は外来、救急機能を有する病院の誘致に向けて調整中である。前回より一歩前進したと理解している。

問) 跡地に来る新医療機関に対しては久喜市は初期費用等支援をすべきである。如何か。

答) 現時点ではまだ内容が明らかでないので答えられない。

意見) 新病院への久喜市からの継続的支援は地域医療安定化のため行うことを願います。

報告) 議会最終日の12月18日に開催された全員協議会において表面記事のとおり、医療法人社団彩優会秋谷病院が済生会栗橋病院の加須市へ移転後の建物を購入し医療を継承するという合意に達した、と報告があった。時期は令和4年(2022年)6月1日以降開設予定とされている。

水害時に安全避難できる道路の整備を

問) 水害時は特に栗橋地区では住宅が浸水するとされているが道路も冠水する。その場合、道路の車道と歩道、道路と側溝の境目が不明になり、危険である。住民の安全な避難のためには両者の識別ができるようにすべき。如何か。

答) 道路と側溝等の境界に目印となるポストコーンなどの設置を検討する。

問) 避難所になってる久喜市立栗橋東中学校の周辺の道路は未舗装の箇所があり、避難時はもとより生徒の通学時も危険である。安全確保のため修理・舗装すべきである。

答) 栗橋東中学校の西の道路で未舗装の市道は羽生領島中領用排水路土地改良区の構造物が埋設されているので管理者と対策を協議中である。年度内には工事完了予定である。

換気の悪い公共施設の改善を願う。

問) 市の貸し出し施設で窓が開かず換気が悪い部屋は定員が抑えられている。新しい様式での自治会活動ができない。この解決には換気窓を設けることなど改善が必要。

例えば、栗橋コミセンくぶるのホールは本来の定員が約150人のところを現在僅か20人である。改善を要する。

答) 構造上の問題があり、厳しい人数制限となっている。

意見) 換気用の窓を新たに設けるなど改善が必要である。難しい改修ではないので予算を投じて早急な改善が必要です。

(なお窓が開けられない部屋は市内で8施設13部屋ある。複数の扉を開け、扇風機・空調機能で換気を行っている。前回議会より)

新型コロナウイルス感染症に関して PCR検査の拡充を

問) 新型コロナウイルス感染症が拡大しているなかで、PCR検査の普及急務である。無症状でも陽性の人があり人にうつす可能性があるからである。そこで多くの人が容易にPCR検査が受けられるような体制が急がれる。如何か。

答) 現状は医師・保健所の判断で行政検査で受けられるが、自主受診の場合は自己負担となる。

意見) 感染していても症状の無い場合があるため、体温や症状の有無、などで健康を判断することは困難です。感染拡大抑制には少なくとも全市民がPCR検査を市の予算で行政検査として受けられるようにすることが重要と考えます。今後の積極的な実施検討を望みます。

環境問題 新ごみ処理施設計画について

問) 久喜市は新たなごみ処理施設の整備方針を示した。その中でプラスチックごみは全量回収焼却と廃熱発電としている。しかし環境省はライフサイクルアセスメント(LCA)分析で比較した結果、焼却・廃熱発電の方が、容器包装リサイクルより実質的な二酸化炭素の排出量は大きいと結論づけている。市は総合的な環境影響評価であるLCA分析を実施して計画を策定したか伺う。設備稼働中だけの二酸化炭素排出量だけを計算したのでは、総合的な排出量はカウントされないのので後世に環境負荷の影響を蓄積することになりかねない。市の方針は慎重に検討すべきと考える。さらに3Rのリデュース、リユース、リサイクルにリフューズ(断る)を加えた4Rを推進すべき。如何か。

答) LCA分析は行っていない。太陽光なども入れることによって環境への負荷軽減を図る。4Rに加えリペアを加えた5Rということもあるが今後もごみの減量化のためリデュース、リフューズが重要なことから促進していく。

註) ライフサイクル・アセスメント(LCA): 製品等のライフサイクルにおける投入資源、環境負荷およびそれらによる地球や生態系への環境影響を総合的定量的に評価する方法。

敬老祝い支給方法の改善を

問) 敬老祝いが商品券として支給されているが、利用可能な店が久喜市商工会加盟店に制限され、それ以外の店では使用できない。店の少ない地域ではそこに行くにも遠すぎるという苦情もある。敬老祝いは現金のように、頂いた人が使い易いものにすべきである。如何か。

答) 商店の地域振興の点から商品券にした。

意見) 市の税金から投入するものなので、受け取った人のことを考え、どこでも使えるようなものにすべきです。

暮らしと政治を結びます!